

2014年度テザー級 和歌山ワールドメモリアルレガッタ

2014年 9月 21日 (日)
和歌山セーリングセンター (和歌山市毛見1514)

共同主催：和歌山セーリングクラブ、日本テザー協会

レース公示

1 規則

1.1 本レガッタは『セーリング競技規則』に定義された規則を適用する。

1.2 セーリング競技規則 付則 G3 を次のとおり変更し適用する。

G3 チャーターまたは借用艇

レース公示、または帆走指示書に記載している場合、大会のためのチャーター艇または借用艇には、クラス規則に反している国を示す文字やセール番号(ただし他の参加艇と重複しない)を付けることができる。

1.3 セーリング競技規則 87 およびテザークラス規則解釈29 に基づき、テザークラス規則を次の通りに変更する。

・ C.1.5 国を示す文字とセールナンバーは最低次の寸法でなければならない。高さ：300mm、幅：200mm（1とIを除く）、太さ：50mm隣接する数字の間隔およそ50mmでなければならない。

・ C.6 削除。

・ 解釈32 レース中の艇は、「時刻関連」と「方位」以外の戦術的なアドバンテージを、電子機器より得てはならない。

・ 解釈37 デザイナーによる仕様変更がISAFに承認され、新しいテザーに RCBシュラウドトラックとスライドカーを装備することが許可された。この解釈の目的は、RCBシュラウドトラックとスライドカーを、現行のステンレスCセクショントラックとプラスチック製スライドに代わって、既存のテザーに装備することを可能にすることにある。以下の艀装品あるいはこれらの相当品からなる19mmのRCB システムが既存のテザーに装備されることが直ちに有効になる。

Ronstan RC11902 カー × 2個

Ronstan RC11980 トラックエンド × 4個

Ronstan RC1190-1.0 トラック × 2個

Clamcleat CL 268AN クリート × 2個

Ronstan RF 1850S シャックル × 4個

応力を分散させるためのガンネル裏のバックプレート（合金あるいはステンレス製で18mm幅、両端のエンドトラックからおおよそ15mmはみ出る長さのもの、またはそれ相当のもの）

計測：RCBトラックは、ガンネルの溝に填めたバックプレートにボルトで取り付け。バウのUボルトから前端のトラックエンドのネジ穴までの長さを写真のようにデッキ上で計測し、最小2125mm、最大2135mmでなければならない。カーの可動範囲は140mmを超えてはならない。

2 資格および参加

2.1 本レガッタはテザークラスのすべての艇が参加できる。

2.2 参加資格のある艇は、申込書式を2014年 9月12日(金)までに、2.2.1に従い送付することにより、参加申し込みをすることができる。

2.2.1 申込書式送付

下記の(1)または(2)の方法で送付する。

(1) 協会公式Webサイト(<http://tasar.japan.org/>)のオンラインエントリーシステムの書式を完成させ、同サイトより送付。

(2) 添付の書式を完成させ、渡辺 克充 (FAX. 078-642-3836) へFAXにより送付。

2.3 参加申し込みが遅れた場合には、次の条件で受け付ける。

添付の書式を完成させ、必要な参加料(ケース②)と共に、2014年 9月21日(日) 8:00~9:00までに、登録受付へ提出する。

3 参加料

3.1 参加料は、次の通りとする。

ケース① 8,000円 (2014年 9月12日までに申し込む場合)

ケース② 10,000円 (参加申し込みが遅れた場合)

*上記参加料には日本で開催されるTasarWorld への準備金2,000円を含みます。

3.2 その他の費用

・持込艇(テザー)に対する施設利用料 800円/艇・日

3.3 参加料その他の支払い

参加料その他は、登録受付にて支払うものとする。

4 日程

4.1 登録

2014年 9月21日(日) 8:00~ 9:00

4.2 レース数

9月21日(日) 3レース

4.3

9月21日(日)の最初のレースの予告信号の予定時刻は、10:55である。

5 帆走指示書

帆走指示書は、2014年 9月21日(日) 8:00~9:00 の間に大会本部で入手できる。

6 コース

コースは、帆走指示書で指示する。

7 得点

7.1 シリーズの成立には、1レースを完了することが必要である。

7.2 艇のシリーズの得点は、次の通りとする。

艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。

8 支援艇

支援艇は400mm×400mmより大きなピンク色の識別を掲げなければならない。

9 停泊

艇は、和歌山セーリングセンターに指示された場所に保管し、所定のハーバー使用料を支払わなければならない。

10 無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。また、この制限は携帯電話にも適用する。

11 賞

賞は次のように与えられる。

- ・ 1～3位
- ・ マスタークラス（乗員の合計年齢が80歳以上99歳以下） 1位
- ・ グランドマスタークラス（乗員の合計年齢が100歳以上119歳以下） 1位
- ・ スーパーグランドマスタークラス（乗員の合計年齢が120歳以上） 1位

年齢に関わる表彰は実施された全てのレースにおいてそれぞれの要件を満たした場合に対象となる。このクラス別表彰は、総合成績の順位を以って決定する。

主催者は上記以外の賞を設ける場合がある。

12 容認事項

本レガッタの参加者は、次に掲げる事項について、予め容認するものとする。

- ・ （名前や画像を使用する権利）本大会に参加するにあたり参加者は、競技中の参加者のあらゆる動画、写真、ライブ、テープあるいはフィルムによるテレビ映像やその他の複製を、時あるごとに主催者の判断で大会に関するあらゆるものに作り、使い、公開する権利を、主催者に対し無償で永続的に譲渡したものとする。

13 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4 [レースすることの決定] 参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

14 追加情報・問い合わせ先

さらに詳しい情報を得るには、日本テザー協会ウェブサイトを参照すること。

日本テザー協会 <http://www.tasarjapan.org>

問い合わせ先： ashiya@tasarjapan.org ※”@”を半角にして送信すること。

申込用紙 (FAX送付先: 渡辺 克充 FAX.078-642-3836)

セール番号: _____ (国を示す文字/セール番号)

艇名: _____
所属フリート: 稲毛 葉山 江ノ島 浜名湖 琵琶湖 大阪北港
芦屋 その他 (_____)
艇持込みの有無: 有 (予定: _____月 _____日 _____時) ・ 無
スキッパー

スキッパー氏名: _____

(ローマ字: _____)

性別: 男 女

ISAF各国協会番号:

JTA登録: 済 未登録

住所: _____

電話: _____

E-mail: _____

生年月日: 西暦 _____年 _____月 _____日

クルー

クルー氏名: _____

(ローマ字: _____)

性別: 男 女

ISAF各国協会番号:

JTA登録: 済 未登録

住所: _____

電話: _____

E-mail: _____

生年月日: 西暦 _____年 _____月 _____日

私はセーリング競技規則および本大会に適用されるその他のすべての規則に従うことに同意します。

西暦 _____年 _____月 _____日

スキッパー署名

ご案内

■ 関連行事の予定

9月21日(日) 09:00 開会式・スキッパーズミーティング
レース終了後、表彰式

■ 艇の搬入予定の変更

申込時に申告した艇の搬入計画に変更がある場合には、搬入する前日までにレース公示 14 項に定める問い合わせ先に新しい予定を通知してください。

■ メンバーシップについて

テザークラス規則に以下の通り定められています。

C.7 メンバーシップ

C.7.1 少なくとも 1 名のクルーメンバーが世界テザークラス協会またはテザークラス規約に従って設立されたリージョン、ナショナル、ディストリクトのクラス協会の現役メンバーでなければならない。

日本のナショナルクラス協会である、日本テザー協会への入会は2014年度の協会費の納入が必要となります。(※ 参照：協会公式ホームページ <http://tasarjapan.org/>)

■ 当日の受付における現金の授受について

つり銭の必要がないように支払内容毎にご用意ください。つり銭が必要な場合、登録受付順番が後になる場合があります。

※ 関連項目・・・エントリー費（レース公示3.1参照）、持込艇施設利用料（レース公示3.2参照）

■ 保険

各参加艇には、有効な第三者賠償責任保険に加入することを強く推奨します。

保険には、下記のようなものがあります。

1) スポーツ安全保険：<http://www.sportsanzen.org/>

2) ヨットモーターボート保険

大手損保会社が販売しています。レース中を担保外とする商品もありますので、ご注意ください。

■ 容認事項について

「12. 容認事項(名前や画像を使用する権利)」に関するご質問・ご相談は、JTAイベント担当(event@tasarjapan.org)までご連絡下さい。※”@”を半角にして送信すること。

■ 携帯電話の搭載について

本レガッタでは、昨今の震災を鑑み、各参加艇が非常時の通信手段として携帯電話を搭載することを強く推奨します。携帯電話を搭載する場合には、登録時にレース委員会への携帯電話番号・メールアドレスをご登録ください。尚、レース中の電子機器の使用に関しては、レース公示 1.3 および 10 をご参照ください。レース中は携帯電話の電源を切るか、“機内モード”にすることが必要です。また、防水措置などについては、各艇で確保願います。

変更履歴

番号	日付	変更点
R0	2014/07/27	初版